

BIMobject Cloud®について

<BIMobject Cloud®の特長と掲載メーカー様の5つのメリット>

特長	掲載によるメリット
1.365日、24時間、どこからでも閲覧可能 BIMobject®の登録ユーザーの多くは設計事務所、建設会社の設計士やエンジニアです。	24時間世界中のBIMユーザーにアプローチ 言語の不安なく、時差を気にすることもなく、WEB上で効率的な営業活動ができます。
2.主要なBIM/CADソフトと直接つながれるアプリを無料配布 BIMobject® Appsを使えば、登録ユーザーは、自身がお使いのソフトからBIMobject®に掲載されているBIMデータを必要なときに直接ダウンロードし設計中のモデルに落とし込むことができます。	BIMユーザーへのタイムリーなスペック活動 登録ユーザーのBIM/CADソフト画面上で、時機を得た自社製品のスペック活動ができ、自社製品が採用される可能性を高められます。
3.SNSやECサイトとの連動も簡単 自社製品のBIMデータURLを使えば簡単にリンクできます。	越境ECでラクに市場開拓 現地法人がなくても、越境EC(ECを使った国内から海外への自社製品販売)も見込めます。
4.徹底した情報の一元管理 公開API(Application Programming Interface)を使い、BIMobject®上でSSoT(Single Source of Truth/信頼できる唯一の情報源)を実現し、情報を一元管理。様々なWEBサイト(ECを含む)、AR・VRとの連携もスムーズです。	自社製品情報の更新がラク BIMobject®上のデータを更新するだけで、連携されたWEBサイトにも反映され、転載サイトごとの更新作業が不要、かつ漏れなく、ラクに情報管理ができます。
5.詳細な顧客情報が世界中から集約 BIManalytics®を活用することで、BIMデータをダウンロードしたユーザーを識別することができます。	世界規模のデジタルマーケティングが瞬時に SNSやECサイトにBIMデータを拡張利用した場合でも、ダウンロード数、場所を追跡することができ、有望な見込み客にアプローチしやすくなります。

【注意事項】

今回の「掲載費無料サービス」をお申込みいただいたメーカー様は、上記特長の一部を体験いただくことができます。

<メーカーの次世代ツールとしての使い方_簡単3ステップ>

STEP1.	自社製品のBIMデータをBIMobject Cloud®に掲載 ユーザーによるBIMオブジェクトデータのダウンロード
STEP2.	世界中から大量に集まった、ユーザーデータ(いつどこでダウンロードしたかなど)を確認
STEP3.	分析ツール(BIManalytics®)を利用して、最適なマーケット及び顧客分析を実施
効率的にタイムリー、かつ確信をもって、見込客に接触 世界の複数市場を視野に、最低限の人員とコストでグローバル戦略を効果的に展開	

なお、BIMobject Japanでは、詳細をまとめたBIMマーケティングのサポートブックを無料配布中です(※1)。

【サポートブックのお申込み】以下のURLよりお申込みください。

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScFT0-TukP6-htOmThQYSx98ZQxJD31Dja4DqQ2U5bC1DKzbQ/viewform>

(※1)サポートブックについては、以下のURLよりご確認いただけます。

<https://www.nohara-inc.co.jp/topics/tabid/96/Default.aspx?itemid=310&dispmid=435>